

ノースショアが変わる！ ハワイのポリネシア・カルチャー・センターが 2015年1月にオープン予定の新しい大型複合施設 「フキラウ・マーケットプレイス」の概要を発表！

世界最大のポリネシアのテーマパーク、ハワイにあるポリネシア・カルチャー・センター(PCC)が、2015年1月にオープンを予定している新しい大型複合施設、「フキラウ・マーケットプレイス」の概要を発表しました。入場・駐車場無料(バリデーション付き)のこのマーケットプレイスでは、様々な小売店、レストラン、エンターテインメントが楽しめます。

PCCのプレジデント兼CEOのアルフレッド・グレイス氏は以下のようにコメント。「フキラウ・マーケットプレイスはPCCにとって非常に大きなプロジェクトで、入場料無料でポリネシアのカルチャー体験を提供する初めての試みです。私たちは調査や計画に長い時間を費やしました。フード、商品、クオリティの高い経験、そしてPCCがある古きよきライエを楽しんでいただける魅力的な複合施設になります。ノースショアへのドライブがより有意義で価値あるものになると考えています。」

「フキラウ・マーケットプレイス」は、カメハメハ・ハイウェイに面している駐車場スペースと大人気のイブニングショー、「HA: プレス・オブ・ライフ」が上演されるパシフィック・シアターの横の11,000㎡のスペースにオープン予定。「フキラウ・マーケットプレイス」専用の入り口が設置され、PCCへ入場せずに直接入ることができます。営業時間は月曜日から土曜日、午前10時から午後10時までの予定です。

「フキラウ」はハワイ語で地引き網で魚を捕まえるという意味で、PCCが設立されるずっと昔、ライエの漁師たちは地引き網で魚を捕まえ、コミュニティとシェアしていました。この「フキラウ」体験ができるルアウは1940年、50年代に観光客の間ですぐに人気のアクティビティになりました。観光客は地引き網で魚を捕まえた後、ライエのコミュニティの人たちと一緒にビーチで食事や音楽を楽しみました。このルアウは非常に楽しいものであったため、1948年には今も有名な「フキラウ・ソング」として歌にもなりました。

「フキラウ」という名前は、今も生き続けるポリネシアの人々、カルチャーへの感謝の意を表現しています。そして、レストランや小売店ではライエ地区の素晴らしい特産物が提供されます。「フキラウ」は1963年にオープンしたPCCの原点とも言えます。

グレイス氏は最後に以下のようにコメント。「フキラウ・マーケットプレイスは私たちのコミュニティにとって非常に意義があります。多くのフードやグッズはオアフ島の他の場所にはないものです。観光客や地元の方々にもポリネシアの人々とふれあい、カルチャーを体験できる特別な場所になります。」

＜オープン予定の小売店、レストラン、屋台、エンターテインメントの一部リスト＞

・パウンダーズ レストラン(Pounder's Restaurant):

アイランドをテーマにしたランチ、ディナーが楽しめるフルサービスのレストラン。

(将来的には朝6時から朝食もサービス予定)

・ポリネシアン・ベーカリー(Polynesian Bakery):

伝統的なポリネシアン料理であるミートパイ、パニポポ、マラサダなど。

・ルーロット・コート(Roulotte Court):

タヒチをテーマにした“屋台の味”をフードトラックで体験。ステーキ、チキン、魚のプレートランチスタイル。

・コンフェクション・ストア(Confection Store):

チョコレートでディップしたクッキー、その他のお菓子など。

・キオスク・カート屋台:

バーベキュープレート、ホットドッグ、クレープ、ハウピア、ポリネシアの工芸品、ローカルアーティストによるアート、コミュニティTシャツ、帽子など。

・ライエ・ジェネラル・ストア(Laie General Store):

おみやげ、ギフト、日用商品など。

・ハパ・ホームストア(Hapa Home Store):

ホーム用品、ライフスタイル商品など。

・エンターテインメント:

パウンダーズ レストランの前に位置するオープンステージでは音楽やダンスのライブパフォーマンスが常に楽しめます。

・その他:

ウクレレショップ、高級ハワイアン・ジュエリー、スポーツ・アウトドア・アクティビティ、スペシャル・ハンバーガー、アイスクリーム、ランチワゴン、シュリンプトラックなどと交渉中。

＜100億円を投資した改良プロジェクト＞

「フキラウ・マーケットプレイス」は100億円を投資して5年前より継続中の改良プロジェクトの一部です。

その他のプロジェクト:

・2013年に新しく改築されたハワイ村。アフアアという古代ハワイアンによって使われた土地利用コンセプトによって設計。ネイティブハワイアンに敬意を表した家族全員が楽しめるアクティビティ、アート、展示物など。

・「ハワイアン・ジャーニー」。2013年に始まった火山をイメージした映画館のハワイ最大のスクリーンで上映される映画。14分間にわたるネイティブ・ハワイアンとアイナ(土地)の結びつきを描いたストーリーがハワイ最大のスクリーンに投影され、動く座席、風、ミストなどが体験できます。

・「ハレ・アロハ」のルアウレストランのリノベーション。ローカルの権威あるイリマ賞を受賞したアリイ・ルアウは、ハワイの伝統的なルアウのお食事とエンターテインメントをお楽しみいただけます。

・サモア村のリノベーション。PCCの中で最も人気のある村のひとつ。新しく酋長の家(ファレ)が建てられ、火起こし、ココナッツを使ったデモンストレーションが人気。

・アオテアロア村のリノベーション。古代ポリネシアのハワイキロアに敬意を表したニュージーランド産トタラ木材を使った彫刻展示など。

＜ポリネシア・カルチャー・センターについて＞

1963年に設立。ワイキキから約70分のオアフ島北部の町ライエに位置します。5万坪の敷地にわたり、ポリネシアを代表する6つの地域ーサモア、アオテアロア（ニュージーランド）、フィジー、ハワイ、タヒチ、トンガーの伝統文化や遊び、ゲームなどを実際に体験でき、マーケサスとイースター島の展示が観られるハワイ最大のテーマパークです。お昼のカヌーショーや100余名のキャストによるイブニングショー「HA:ブレス・オブ・ライフ」では、ポリネシアの島々独特の歌や踊りを鑑賞できます。実際に体験できるアクティビティ満載の当センターでは、初めてハワイを訪れる方はもちろん、フラをされている方、ハワイ好きのリピーター、子供から大人まで、楽しい一日を過ごせます。

公式ウェブサイト: Polynesia.jp



/Polynesia.jp



@Polynesia_jp



PCC正面入口



パウンダーズ レストラン(イメージ)

完成時イメージ



完成予想図

本資料に関するお問い合わせは、下記までお問い合わせください。

Anthology Marketing Group 谷生 洋介

Tel. (808) 544-3001 Fax. (808) 531-0089 Email: yosuke.tanio@anthologygroup.com